

【お知らせ】（2021年度大学院入試の主な変更について）

比較社会文化学専攻、人間発達科学専攻、ジェンダー社会科学専攻 ライフサイエンス専攻（生命科学コース）

お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科（博士前期課程）入試では、以下の専攻において今年度（2020年度）実施入試から、試験実施方法を変更します。

1. 比較社会文化学専攻

【一般入試】

英語圏・仏語圏言語文化学コース（仏語圏言語文化専修）及び舞踊・表現行動学コースにおいて、一般入試について、本学独自の外国語試験（筆記試験）に代えて、指定の外部外国語検定試験（TOEFL-iBT又はIELTS）のスコア提出を必須とする。

また音楽表現学コースにおいて、筆記試験は「専門試験（外国語を含む）」のみとする。

（※現行は「外国語試験（英語）」と「専門試験」2科目を実施。）

【外国人留学生入試】

英語圏・仏語圏言語文化学コース（仏語圏言語文化専修）において、外国人留学生入試について、本学独自の外国語試験（筆記試験）に代えて、指定の外部外国語検定試験（TOEFL-iBT又はIELTS）のスコア提出を必須とする。

また音楽表現学コースにおいて、筆記試験は「専門試験（外国語を含む）」のみとする。

（※現行は「外国語試験（英語）」と「専門試験」2科目を実施。）

本学独自の日本語試験は廃止する。

ただし、日本語教育学コースでは、日本語能力試験N1の証明書について、提出必須とする。

2021年度入試においては、2020年度7月実施予定だった日本語能力試験の中止決定に鑑み、提出がない場合も受験を認めます。合格済みの人は証明書を提出してください。

2022年度入試以降は、全員提出を必須とします。（2020年5月21日追記更新しました。）

2. 人間発達科学専攻

【一般入試 及び 外国人留学生入試（全コース）

社会人特別入試（保育・児童学コース）

推薦入試（心理学コース及び保育・児童学コース）】

上記入試区分及びコースにおいて、外国語試験に代えて、専門試験において外国語（英語）を出題する。

3. ジェンダー社会科学専攻

【一般入試、社会人特別入試 及び 外国人留学生入試】

本学独自の外国語試験(筆記試験)に代えて、指定の外部外国語検定試験 (TOEFL-iBT又はIELTS) のスコア提出を必須とする。

また9月入試において、筆記試験を「小論文試験」とする。

2021年度入試においては、2月入試受験者のみ、提出必須とします。9月入試受験者で該当するスコア票を持っている人は、提出してください。2月入試受験者は、全員必ずTOEFL又はIELTSのスコア票を提出してください。

2022年度入試以降は、9月入試も2月入試も全員提出必須とします。

(2020年5月21日追記更新しました。4月21日付【重要なお知らせ】にも掲載しております。)

4. ライフサイエンス専攻

【一般入試 及び 外国人留学生入試】

生命科学コースにおいて、外国語試験に代えて、専門試験において外国語(英語)を出題する。

その他入学試験に係る詳細は、2021年度大学院学生募集要項で、必ず確認してください。

2020年4月

2020年5月21日更新

お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科